



市議会だより

□発行日 平成26年(2014年)9月1日 □編集と発行 泉南市議会報編集委員会 泉南市樽井一丁目1番1号 TEL.072-483-0008
FAX.072-484-2085

市議会ホームページもご覧ください。 <http://www.city.sennan.osaka.jp/>

泉南市議会 検索



▲ビーチラグビージャパンツアー2014ラウンド6関西大会の様子

第2回 定例会

泉南市監査委員に南 良徳氏を選出

同和更生資金貸付金

1,038万9,141円の債権を放棄

平成26年第2回定例会(6月議会)は、6月25日から7月14日までの会期で開催されました。

本定例会は、市長の市政運営方針について活発な質疑応答が行われました。また、委員会においても、平成26年度泉南市一般会計補正予算(第2号)について、活発な議論が交わされました。

詳しくは掲載記事をご覧ください。

平成26年第2回定例会

代表質問 ～新市長の方針とは～

「代表質問」は市長の市政運営方針に対し、市議会の各会派が質問するもので、年1回行われます。今年、5月18日に市長選挙が執行されました。第2回定例会では、新市長に対し、全ての会派が代表質問を行いました。

各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。

公明党 竹田 光良



代表質問事項

私は、竹中市長の市政運営方針に対し、会派の公明党を代表し、代表質問をいたしました。

今回は、市長選後初の定例会であることから、竹中市長への質問としては、大綱8点にわたり質問をさせていただきます。

特に、市長ご自身も公約にされている、子育てや、教育に関してのお考えを確認し、学校施設の老朽化対策に力を入れるとの答弁。

私は、教育力NO.1都市にと、訴えました。

日本共産党 大森 和夫



代表質問事項

1. こども医療費の通院費助成を中学卒業までに拡充を。(答弁) 来年度、府が助成を拡充すれば、その分は拡充する。2. 泉南中・西信達中・信達小など老朽校舎の建替え・大規模改修を行うこと。(答弁) 市教育委員会や国の方針に従い進めていく。3. 中3教室だけでなく、全学校にエアコンを設置し、トイレを改修すること。4. 新家駅新改札口に駐輪場の設置を。5. 新家下村地区の生活道路の改修を早急に。

心政クラブ 堀口 武視



代表質問事項

1. 新市長はどんな町にしたいのか、夢とビジョンを聞かせて欲しい。
2. 「削るより稼ぐ」歳入を増やす政策の実現を。
3. 「泉南を変えて欲しい」「停滞した市政の改革を」という市民の声にどう応えられるのか。

新風立志の会 谷 展和



代表質問事項

1. 教育について①学力・体力向上②放課後授業・土曜授業について③学校施設の建替え、統廃合、トイレの改修について④中学校給食について2. 福祉について①高齢者問題について3. 産業・観光について①泉南農業塾②観光について市長の考え方4. 安心・安全のまちづくりについて①自主防災組織②ゲリラ豪雨の対策について③防犯灯のLED化④新家駅の交通混雑解消に向けて 以上質問しました。

拓進クラブ 木下 豊和

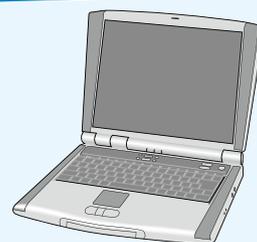


代表質問事項

代表質問最終となった拓進クラブとしては、他会派との重複を避けて、方針のバックボーンを大所高所から質問した。まずは向井前市長の後継・継承からバージョンアップの心意気の確認を行った。就任後二月間で作成した本方針の自己採点60点は率直であろう。待った無しの少子高齢化への対策は、危機感共有したが、国・府・市ともに10年後以降の方針が道半ば、早急な具体策が望まれる。

インターネットで議会の生中継・録画中継が見れます

泉南市議会では、ユーストリーム（生中継）とユーチューブ（録画映像）による議会中継の配信を行っています。スマートフォンやタブレット型パソコンからもアクセスが可能です。市民の皆さまのアクセスをお待ちしております。



(ホームページへのアクセス方法) 泉南市議会ウェブサイト→議会中継

一般質問 ～11名が市政を問う～

一般質問とは、教育、福祉、財政など市政全般に対し、質問し、確認することで、毎定例会において、各議員1人あたり1時間の質問をすることができます。

6月定例会では、11名の議員が市政全般にわたる課題や問題点について、一般質問を行いました。

各議員の主な質問項目は次のとおりです。

各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。

おかだ よしこ 岡田 好子 公明党

一般質問事項

1. 女性・子ども支援について ①医療費助成の拡充 ②DV・虐待に対する支援と啓発 ③女性応援プラン 新たな風を 2. 障害者支援について ①障害者優先調達推進法 ②18歳以下軽・中度難聴支援 ③トイレ 3. 教育について ①図書館（学校・市） ビブリオバトル・時間延長・勉強できる場に ②通学中の安全・危険な場所・自転車通学・ヘルメット着用について質問させていただきました。



わけ のぶこ 和気 信子 日本共産党

一般質問事項

1. 妊産婦健診を現行81,590円から府平均100,209円に拡充を 2. 子育て新システムの導入で民営化・子ども園でなく公的保育の充実を 3. 留守家庭児童会に施設内トイレを・対象は小6年まで・職員の処遇改善・児童数で1部屋増を 4. 市営宮本住宅建替は居住者と近隣の安全対策を 5. 市民意識調査のCDデータ公開を 6. 介護保険の課題の対応と見守りネット・認知症対応を 7. 危険な市道西ヶ原砂川線・阪和丘の池線の道路改修を



みなみ よしのり 南 良徳 心政クラブ

一般質問事項

1. 南海トラフ大地震の対策として地域防災計画の見直しや避難計画の策定、地区防災拠点の施設整備について質しました。2. 学校施設の老朽化対策のスケジュールと財政面について質しました。3. 健康維持のためのウォーキングロードのコース設定や整備について提案しました。4. 観光振興ビジョンの策定は行政主導すべきである。観光を取り入れたまちづくりをめざし、早急に進めるよう提言しました。



かわべ まさる 河部 優 拓進クラブ

一般質問事項

1. 教育行政について ①教育改革プランの改定作業について ②国における小中一貫校の議論について ③幼保一元化と5歳児義務教育化について ④幼稚園2園化の総括と現状について ⑤学力実態調査を踏まえた学習支援について
2. 福祉行政について ①地域包括ケアシステムについて ②生活困窮者自立支援法に基づく制度活用について



なりた まさひこ 成田 政彦 日本共産党

一般質問事項

- 竹中市長は、前向井市長を継承すると述べているが、その内容について①86億円にのぼる土地開発公社の借金ねん出のため行財政改革を進めるのか②4年に1回、上下水道料金を始めとする公共料金の値上げを進めるのか③遅れている築40年以上の小・中学校の建替え、大規模改修について進める計画はあるのか④引き続きムダな公共事業である信達樽井線、農免道路などの建設を急ぐのかを質問しました。



かじもと しげみ 梶本 茂睦 無所属(泉南刷新の会)

一般質問事項

1. 泉南市立の中学校に於ける進学指導について①大阪府中学生学びチャレンジテスト結果の活用、府下中学校間の内申書のランク付けか②府立高校の各学科についての進学指導と市内4中学校による統一実力テストの実施は。また、保護者や地域住民への説明責任（阪南市の中学校を参考に）と市PTA協議会の関与について 2. 砂樫線の新家までの延伸と和泉砂川駅前広場の現状、アドプト砂樫線について 3. 俵池公園について



まつだ ひでよ 松田 英世 無所属

一般質問事項

1. 住民票を本人以外に交付した時に本人へ通知する制度について 2. 竹中新市長もあげている職員への人権についての研修について 3. 泉南市が人権施策を進めていく場合の基礎・基盤について 4. 市内の校区にある調整区解消について、今回は初めての質問を人権の立場でまとめてみました。私は市民の方の代理人として市民の方がわかりやすく、物事が解決する方向で活動し、質問して参ります。



ふるや まさとし
古谷 公俊 無所属(自由民主党)

一般質問事項

1. 安心と安全のまちづくりについて※
事件や事故が実際に起きた場合、市の対策は？※砂川駅上・駐輪場周辺に防犯カメラ増設を※LED街灯設置早期実現へ状況は？
2. 高齢・障害者のスポーツ推進事業について※全芝生対応のグラウンドゴルフ専用場を作り高齢者の健康と市の活性化やにぎわいを
3. まちの活力・人口増加定住策について※泉南市回帰交流館を設置しては？
4. 防災体制・対策について



しぶや まさこ
澁谷 昌子 公明党

一般質問事項

1. 防災について①自主防災組織率の進捗②津波ハザードマップ作成状況③災害時要援護者の避難対策④雨水タンク助成事業導入
2. 地域包括ケアシステム事業について①「認知症高齢者施策」②高齢者世帯の実態と将来推計③低所得高齢者の住まい支援
3. 学校教育について①小中一貫教育の推進②中学生英語検定受験料助成事業
4. 市民協働のまちづくりについて①地域ボランティア活動の支援事業について



たばた ひとし
田畑 仁 新風立志の会

一般質問事項

今回の一般質問は、終始ガチンコで市長に想いをぶつけることとなりました。泉南の観光と第一次産業の発展を願う私は「ぬるま湯につかり、のうのと時だけが過ぎている現状と過信」を徹底的に指摘し、今後のやる気と早急なる人事改革が必要であると訴えました。泉南には他市と勝負出来る観光がいくらでもある事を踏まえ、観光停滞の原因をリアルにパネルを使用し、原因追究と今後の本市の取り組む姿勢を質問致しました。



まつもと せつみ
松本 雪美 日本共産党

一般質問事項

1. 市が計画決定した和泉砂川駅前周辺整備事業用地を民間開発業者が買収。和泉砂川駅前どうなるのか。
2. 子どもの貧困を救済する就学援助費①国の基準引き下げで22人の切り捨てやめて救済を。②給食費と修学旅行費は基準額の7割支給の自治体は府下で泉南市だけ。実費支給を。
3. 6月20日、「学校図書館司書は正規職員配置を」と国の法制化議案可決。泉州3市3町で司書配置のないのは泉南市だけ。他市並みにと要求。



委員会の視察報告をします

総務産業常任委員会は、所管する課題に対し、先進的な自治体を訪問し、行政事務事業の参考とするため行政視察を行いました。主な内容は、次のとおりです。

■視察日 5月22日～5月23日 大分県中津市、竹田市

おもな視察報告

中津市では平成22年3月に九州周防灘地域定住自立圏共生ビジョンを策定しており、全国的に生産年齢人口が減少し、少子高齢化が進む中、人口の減少からの税収減、さらに税収減からの財政悪化、緊縮財政、地域経済の冷え込み、人口流出という負のスパイラルを防ぐ総合的な策を講じるため、同様の問題を持つ周辺市町村との枠を超えた連携の必要があるとのことから、定住自立圏構想を取り組むこととなったとのことでした。



▲竹田市にて



▲中津市役所前にて

また、竹田市では全国初の「農村回帰宣言都市」として、リタイアした団塊の世代や、厳しい都市の生活に疲れた若者の「終の棲家」として、全国から竹田市への移住を促す政策を始められたとのことであった。平成22年6月24日に農村回帰支援センターを設立後は様々な課に分かれていた移住に関する相談窓口のワンストップ化を実現し、一度に住居情報、就労相談などが可能となったとのことでした。

第2回定例会

平成26年第2回定例会（6月議会）は、6月25日から7月14日までの会期で開催されました。今定例会に提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。

議案第2号 原案可決

■泉南市附属機関に関する条例及び報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

マスコットキャラクターを選定するにあたり、選定委員会を設置するもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 デザインの応募は何点あったのか？

答 95点の応募があった。
※討論はありませんでした。

議案第3号 原案可決

■一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

現給保障制度を平成26年8月31

日をもって廃止するもの。

▼総務産業常任委員会質疑

問 現給保障制度の廃止に伴い影響が出る対象者数と金額は？

答 平成26年度は15名で約110万円、平成27年度は10名で約140万円、平成28年度は3名で約40万円であり、3年間で約290万円の影響額がある。

賛成討論（本会議）

平成18年の「給与構造改革」で職員の給与月額が平均4.8%引き下げられた。急激に給与が下がりが不利益を生じさせないため現給保障制度ができた。今回の制度廃止の影響で3名の職員給与が減額となる（関係団体と合意）職員の健康と命を守る安定した給与の保障、対応が大切。「今後市独自の給与カットはすべきでない」と意見を附し賛成する。

議案第4号 原案可決

■泉南市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

法人割の税率や軽自動車の税率を改正するもの。

▼総務産業常任委員会質疑

問 自家用乗用車の税率の上げ幅が、他の1.25倍に比べ、1.5倍と非常に大きいのはなぜか？

答 普通乗用車と軽自動車の税率が相当かいらしているということが国会で相当議論されており、そのかいらを埋めるため、1.5倍となったと思われる。

反対討論（本会議）

①消費増税に伴う地方自治体間の税収格差の是正は、財源の拡充で対応すべき。②軽自動車などの税率の引き上げは、消費税増税とともに2重の負担増の押し付け。また、米国の軽自動車優遇批判によるもので納得できない。③条例のものと法律は、国会では共産・民主・維新・みんな・社民が反対。地方から声をあげ撤回させるべき。

議案第5号 原案可決

■泉南市老人医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律」の題名が「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」に改められることに伴い、本市関係条例中で引用されている文言を整理するもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 特定配偶者とは？

答 特定中国残留邦人等が永住帰国する前から継続して当該特定中国残留邦人の配偶者である者、また、経過措置による特定配偶者、平成19年の改正法の規定により支援給付を受けている施行前死亡者の配偶者であった、当該死亡時に特定配偶者に該当する者である。

※討論はありませんでした。

議案第6号 原案可決

■平成26年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第2号)

(主な内容)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ3億3529万6千円を増額するもの。

(主な施策・事業)

- ・泉南地区農免農道整備事業 (2300万円)
- ・信達樽井線改良事業 (3276万4千円)
- ・砂川樫井線新設事業 (4739万1千円)

▼平成26年度予算審査特別委員会質疑

問 税番号制度を導入することに伴い、何が変わるのか?

答 平成28年1月から、ICカードや顔写真が入った個人番号カードに切り替えることができ、身分証明としても使用することができるとのこと。

反対討論(本会議)

①「ファシリティマネジメント」は、「土地開発公社」の借金86億円を捻出する「土地開発公社解散プラン」のひとつであり、市民への公共サービス削減となる。

②農免道路は、57億円も使った基幹農道を継承し、さらに5億円以上の支出は認められない。③市財政に多大な負担を与えた信達樽井線にさらに4億円以上の支出はやめ、小中学校の改修に予算を使え。

賛成討論(本会議)

骨格予算に肉付をし、マニフェストで示された中で、特に「子育て・教育」「安全・安心・防災」について、重点的に配分されていると認識している。防災対策・学校施設・女性・子育ての対策へと力を入れて頂いているが、これから更に社会基盤制度の構築や、安心・安全の街づくり、環境にも配慮して頂くなど、要望致しまして賛成する。

議案第7号 原案可決

■平成26年度大阪府泉南市下水道事業特別会計補正予算(第1号)

(主な内容)

本格予算に伴い、7086万円増額するもの。

▼平成26年度予算審査特別委員会質疑

問 今回の補正予算の内容は?

答 公共下水道の汚水管渠布設工事が3件、改良工事が1件、中部ポンプ場の長寿命化計画策定業務委託が1件、さらに男里幹線深淺測量業務委託が1件であり、総事業費は7086万円である。

議案第8号 原案可決

■平成26年度泉南市水道事業会計補正予算(第1号)

(主な内容)

収益的収入5875万6千円及び収益的支出9517万8千円をそれぞれ増額するもの。

▼平成26年度予算審査特別委員会質疑

問 みなし償却資産制度の廃止に伴い、不存在の固定資産を固定資産除却費として処理することによる水道料金への影響はあるのか?

答 水道料金本体の値上げはしない方向で取り組んでいく。

※討論はありませんでした。

議案第9号 原案可決

■権利の放棄について

(主な内容)

債務者の所在不明等により債権回収が困難なため、貸付金総額1千38万9141円の債権を放棄するもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 今後、返済に來られた方への対応は?

答 民法上免除となるため、受け取りはできない。

反対討論(本会議・松本議員)

同和更生貸付金制度は1965年条例制定、1994年閉鎖。府・市で6250万円の基金で旧同和地域住民にだけ解放同盟の償還組合から貸し付け、返済の請求もせずサンな会計処理で5100万円(439件)の滞納が発生。すべて時効。今回、最終の96件分約1040万円の債権放棄をする議案。貸し付け金額は1円も返済なしが16件、時効とはいえ連帯保証人の調査もせず不十分と反対。

近畿市議会議長会会長に中尾広城議長が就任

平成26年4月15日に開催されました第79回近畿市議会議長会定期総会において本市議会議長中尾広城氏が近畿市議会議長会会長に就任いたしました。

近畿各市議会（111市）の議長をもって会員とし、全国市議会議長会の近畿部会となります。

近畿市議会議長会は、各市議会の連絡調整機関として重要な役割を果たしています。また、政府等への要望、議員研修会、議会職員研修会などを実施しています。

会長は市制施行順の持ち回りで1年任期となるため、111年に一度の大役となります。事務所は会長市の議会事務局（本年度は泉南市議会事務局）に置きます。



全国市議会議長会より中尾広城議長及び南良徳議員及び小山広明元議員に表彰状が授与されました

○特別表彰（南 良徳氏、小山広明氏）

全国市議会議長会表彰とは、10年以上及び15年以上市議会議員の職にある者又はあった者に授与されるものです。さらに20年以上からは5年毎に表彰状が授与され、今年度は、南議員及び小山元議員が20年の在職により、表彰状が授与されました。



○全国市議会議長会評議員、国と地方の協議の場等に関する特別委員会委員

（中尾広城氏、南 良徳氏）

平成25年度及び平成26年度に議長に就任されている上記2名は全国市議会議長会において、評議員並びに国と地方の協議の場等に関する特別委員会委員に就任されたことから、その功績をたたえ、感謝状が授与されました。



議案賛否一覧

議案番号	件名	賛	否	結果
議案第1号	泉南市教育委員会委員の任命について(柳澤泰志氏)	全 会 一 致		原 案 同 意
議案第10号	泉南市監査委員の選任について(南良徳氏)	全 会 一 致		原 案 同 意
議会推薦 議案第1号	泉南市農業委員会の委員の推薦について (梶本茂麿氏、松本雪美氏、岩本和男氏、梶本耕三氏)	全 会 一 致		4 名 推 薦
議案第2号	泉南市附属機関に関する条例及び報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について	賛成 12 反対 4	松田、古谷、谷、岡田、澁谷、大森、和気、河部、木下、竹田、成田、松本 田畑、梶本、南、堀口	原 案 可 決
議案第3号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	全 会 一 致		原 案 可 決
議案第4号	泉南市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について	賛成 12 反対 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、木下、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原 案 可 決
議案第5号	泉南市老人医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	全 会 一 致		原 案 可 決
議案第6号	平成26年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第2号)	賛成 12 反対 4	松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、木下、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本	原 案 可 決
議員提出議案 第7号	議案第6号、平成26年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第2号)に対する修正動議	賛成 4 反対 12	大森、和気、成田、松本 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、木下、竹田、南、堀口	修 正 案 否 決
議案第7号	平成26年度大阪府泉南市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全 会 一 致		原 案 可 決
議案第8号	平成26年度泉南市水道事業会計補正予算(第1号)	全 会 一 致		原 案 可 決
議案第9号	権利の放棄について	賛成 11 反対 4 退席 1	古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、木下、竹田、南、堀口 大森、和気、成田、松本 松田	原 案 可 決
議員提出議案 第4号	「手話言語法(仮称)」制定を求める意見書について	全 会 一 致		原 案 可 決
議員提出議案 第5号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書について	全 会 一 致		原 案 可 決
議員提出議案 第6号	集団的自衛権の行使容認の解釈改憲を行わないことを求める意見書について	賛成 4 反対 12	大森、和気、成田、松本 松田、古谷、谷、田畑、岡田、澁谷、梶本、河部、木下、竹田、南、堀口	原 案 否 決
	閉会中の継続調査について			継 続 調 査

その他の議案結果

議案番号	件名	結果
泉南監報告 第2、4、5、6、7号	例月現金出納検査結果報告	報 告 済
報告第1号	専決処分の承認を求めるについて(泉南市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について)	原 案 了 承
報告第2号	専決処分の承認を求めるについて(泉南市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について)	原 案 了 承
報告第3号	専決処分の承認を求めるについて(泉南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	原 案 了 承
報告第4号	専決処分の承認を求めるについて(平成25年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第8号))	原 案 了 承
報告第5号	専決処分の承認を求めるについて(平成26年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号))	原 案 了 承
報告第6号	平成25年度大阪府泉南市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報 告 済
報告第7号	平成25年度大阪府泉南市一般会計事故繰越し繰越計算書について	報 告 済

議会報編集委員会

委員長／谷 展和
副委員長／堀口武視
委員／古谷公俊
 澁谷昌子
 河部 優
 成田政彦

お待ちしています
ご意見
ご感想

議会だよりに対するご意見・ご感想をお寄せください。
〒590-0592(住所不要)
泉南市議会事務局
TEL 483-0008 FAX 484-2085
e-mail:gikai@city.sennan.lg.jp

編集後記

新市長が誕生してからの初議会。議員全員が質問をして活発に議論を致しました。市長と市議会の関係は執行機関と議決機関。対等な立場であり、お互いにけん制・協力し、より良い市政の実現を目指してまいります。